

会津大学外国人留学生後援会 (SAISUA) 2010 年度活動報告

SAISUA では入学直後で生活が安定しない外国人留学生を対象に、奨学金の支給及び国民健康保険料の一部補助を行っています。また、留学生が学内や地域で孤立することなく、明るい学生生活を送れるように、学内での活動と地域の小学校との交流活動等も実施しています。

2010 年度の SAISUA 生活支援事業

《生活支援》

- (1) 奨学金の支給： 前期 4名 (@20,000円×6ヶ月)
後期 4名 (@20,000円×6ヶ月)
2名 (@10,000円×6ヶ月)

*内訳： 中国5名、スリランカ3名、ベトナム1名、
チュニジア1名

- (2) 国民健康保険料の一部補助：9名 (@10,000円)

*内訳： 中国4名、スリランカ2名、台湾1名、韓国1名、バングラディッシュ1名



SAISUA より奨学金を授与された留学生は、会津大学の行事や地域のイベントに参加し、以下のような国際交流活動等を担当することが義務づけられています。

- ・地域の小学校を訪問し、自国の紹介を行うこと
- ・大学訪問者のキャンパス見学での案内をすること
- ・会津大学の学園祭で、国際交流活動等を紹介すること
- ・会津大学国際戦略本部が企画・運営する各種活動でボランティアに従事すること 他



2010 年度の SAISUA 関連行事 (学内・地域交流活動)

《ウェルカム・アワー (歓迎親睦会)》

日時： 平成22年 5月17日 (月) 18時から19時

平成22年 11月11日 (木) 18時から19時

場所：会津大学厚生棟2階「樺」

SAISUA と会津大学国際戦略本部の共催で、平成22年度新任教職員と外国人留学生を対象とした歓迎会を、厚生棟「樺」で開催しました。

角山学長と SAISUA 会長のロジスキー教授をはじめ、会津大学で初めてのチュニジアとタイからの留学生、台湾からの科目等履修生、ローズハルマン工科大学からの交換留学生など20名以上が集まり、留学生からは一言ずつ自己紹介がされ、交流を深めることができました。



《インターナショナル・トーク》

日時：＜第11回＞ 平成22年 6月7日（月）18時10分から19時10分

「タンザニアのお話：キリマンジャロとザンジバル島の国」

＜第12回＞ 平成22年 6月14日（月）18時10分から19時10分

「ニュージーランドとワイカト大学について」

＜第13回＞ 平成22年 2月7日（月）18時10分から19時10分

「ポーランド：知りたいのにちょっと聞きにくいすべてについて教えてください」



場所：会津大学研究棟2階 小会議室ラウンジ

SAISUA と会津大学国際戦略本部の共催で実施され、第11回は博士課程のサフィナ L. ムチョメさん、第12回はワイカト大学のマルシア ジョンソン博士、第13回はポーランド科学アカデミーの Marcin Paprzycki 博士がそれぞれ担当し、多くの学生と教職員が参加しました。海外の興味深い情報が提供され、トークの合間にはさまざまな質問が飛び交いました。

《地域の小学生との交流会》

日時：平成22年 5月18日（火）、6月29日（木）、7月13日（火）

場所：会津若松市立松長小学校

国際交流活動の一環として、UAISO（会津大学留学生組織）と合同による小学校訪問が行われました。会津大学の留学生はグループに分かれて自国の紹介を行い、グループ内では活発な質疑応答がされ、交流を深めることができました。



日時：平成22年 10月29日（金）

場所：会津若松市立神指小学校

会津大学の留学生が神指小学校の5年生に招かれ、ハロウィーンのコスチュームに身を包んで訪問し、ゲーム等の活動を通して交流を深めました。また、留学生からはそれぞれの母国の紹介もされ、小学生たちは英語に触れることができました。



日時：平成23年 2月4日（金）

場所：会津若松市立一箕小学校

会津大学国際戦略本部と合同の企画として、小学生の国際感覚を養うことを目的とした交流学習が実施されました。会津大学の留学生が、出身国の音楽や服装などといった生活文化等をパワーポイント交えて紹介し、その後に小学生と一緒に各国の遊びも楽しみました。

